

Be-News

別府大学のアツい想いをスクープ



別府大学
別府大学短期大学部

NO.111
2015 AUTUMN

Beppu University, Beppu University Junior College Magazine

Be-News

特集 人生は 謎解きの 連続だ。

時をつなぐ、別府大学文学部
史学・文化財学科



研究室訪問
学びのトビラ
クローズアップ別大生
卒業生インタビュー
こんにちは先輩!!
学園からのお知らせ

編集／別府大学・別府大学短期大学部 広報室 発行日／平成27年9月11日 印刷／佐伯印刷株式会社
別府大学・別府大学短期大学部 〒874-8501 大分県別府市北石垣82 TEL.0977-67-0101
禁断断転載

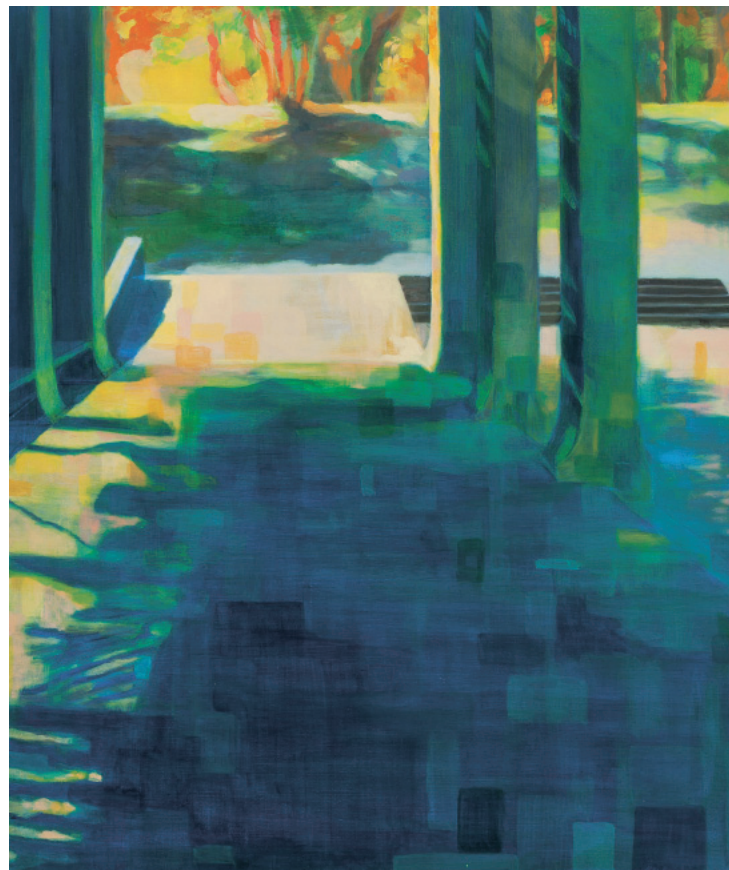


LINE@



真理はわれらを自由にする

Be-Museum



「夏の日」

高井 里枝（文学部 国際言語・文化学科 研究生）

私は、記憶や想いを大切に制作している。いつの日か忘れてしまっても、
私の想いは絵の中で生き続け、何度でも鮮やかに甦る。

(72.7×60.6cm キャンバス、油彩)

2015 別府大学・別府大学短期大学部学園祭

石垣祭

別府キャンパス

10.31 sat
& 11.1 sun

楽しいステージイベントや模擬店も多数出店します
みなさんのご来場お待ちしております〜♪

秋桜祭

大分キャンパス

11.28 sat



人生は謎解きの連続だ。

時をつなぐ、別府大学文学部
史学・文化財学科

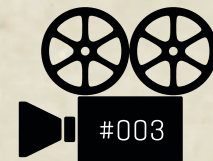


このガレキの山は
どこだ!?

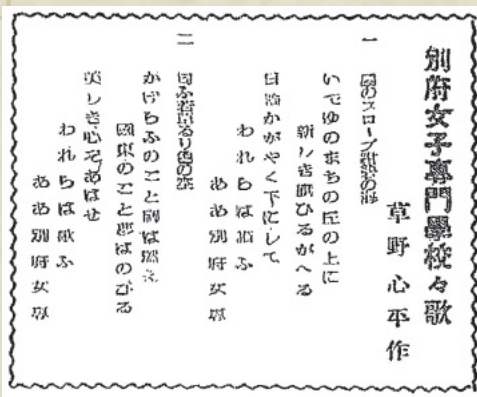


普段目にはしている歴史の教科書の、新たなページを自分が作るとしたらー。土器や古文書、遺跡、そして風景。それらに触れ、さまざまな知識や研究をもつて歴史をひも解いていく歴史学の勉強は、まさに謎解きの連続。もしかしたら歴史を覆す大発見をして、新たにページを塗り替えることがあるかもしれません。昔の人々の思いや暮らしを知って、後世に伝えていく。そんな時をつなぐ、歴史博士を目指しませんか？

別府大学アーカイブズ



“高らかにわれらは歌う” 校歌の誕生



校歌募集の記事が「別府女専新聞」に掲載されたのは、別府女学院が開学して二年余りの1947年8月のことである。「創立以来一箇年余、女専昇格の念願も叶い、我が別府女専の前途は明るい光明に輝いている。そして今や我が女専にも校歌をの要望は生徒間の熱心な夢である。我らの生命を、力を、感激を高ら

かに讃う歌のないさびしさは耐へがたい。出でよ傑作。学生諸子の心からなる応募を乞う」と。折しもこの年の11月12日、前衛芸術「火の会」の一行による公演が別府市公会堂（現別府市中央公民館）で開催、翌日、詩人・草野心平と洋画家・荻須高德の両氏が本学で講演している。この時のことを草野は次のように綴っている。「帰り際に車に乗ろうとした時、女生徒たちが集まって校歌を作ってくれとせがまれたそんな明るさにも、その頃は減多にぶつかることはなかった。（結果は私が作詞し、宅孝二が作曲した）」「その翌日荻須君と私はまた城島原に登りクラブハウスに泊まった。そこで私は校歌の文句を作った」と。かくして11月18日、別府女子専門学校校歌が誕生したのである。その校歌は、別府大学の大学歌として今も歌い継がれている。

Be-News NO.111 CONTENTS

- 03 特集
人生は謎解きの連続だ。
時をつなぐ、別府大学文学部史学・文化財学科
- 08 学科からのトピックス
- 12 キャンパスボイス
テーマ／大分あるある
- 13 研究室訪問 学びのトビラ
短期大学部 初等教育科 講師 安部えつ子
- 14 クローズアップ別大生
佐藤 麻里子
（文学部 国際言語・文化学科 研究生）
樋口 沙織
（短期大学部 食物栄養科 2年）
- 16 Be-Recipe
ククルマスホディ（鶏肉のカレー）
別大生の御用達
ちりん
- 17 サークル紹介
バレーボール部
Sign Language 愛好会
- 18 卒業生インタビュー こんにちは先輩!!
大野 亜希子さん
（文学部 史学科卒業）
川原 恒太郎さん
（短期大学部 初等教育科卒業）
- 20 国際交流
韓国水原大学校への短期留学
RMUTR アジア地域青少年キャンプ報告
- 21 学園からのお知らせ
- 23 インフォメーション&イベント

研究会では、好きな分野をとことん勉強することができます。年に1回の研究報告会では、互いの研究成果が刺激になります。

史学研究会代表 北川 裕基

(史学・文化財学科3年 / 日本近世近代研究会所属)

活動中の14の研究会

アーカイブズ・史科学、アジア史、日本近世近代、日本古代・中世、考古学、女性史、日本城郭、西洋史、戦史、東洋史、歴史美術、民俗学、文化財科学、文明学

大学といえばサークルを思い浮かべる人も多いでしょう。同じ感覚で、1年生から入ることができるのが研究会。史学・文化財学科にある研究会は、文化人類学や女性史、美術史、西洋史、考古学などなんと14ジャンル！古代ローマや新撰組、妖怪、遺跡調査…興味のあることを徹底的に研究することができます。専門の教授との距離が近くなるのももちろん、1年生から大学院生まで一緒に研究ができ、土器を洗ったり古文書を読んだり、切磋琢磨しながら学べる貴重な機会。テーマに合わせた学外活動を行う、珍しいスタイルです。自分の専攻以外の研究会に入ることできるため、全く違う分野への可能性が広がることもあります。

活発な研究会活動

謎解きキーワード ⑤

考古ブームの先駆け
。考古ボーイ。かつて、考古学に夢中になった青年たちがそんな風に呼ばれていたのを知っていますか？別府大学に史学科が創設されたのは、1963年。日本が高度成長期に入り、建物や道路が増え、全国で発掘調査が行われるようになりました。その時代の波を受けて学芸員のニーズが高まったことから、西日本でも先がけて別府大学に史学科が誕生したのです。同時に遺跡発掘のブームが到来し、高校でも「発掘クラブ」や「考古学クラブ」が増えていったとか。
史学科では創設当初から日本史、東洋史、西洋史、考古学という幅広い視点から歴史を学ぶ環境が整っていました。創設から約50年、時代のニーズに対応した学科編成を行い、現在の史学・文化財学科へと発展しています。

考古ブームの先駆け

謎解きキーワード ①



さあ、歴史の扉を開こう。 謎解きのカギはここにある！

土の中から出てきた一つの土器。その時代、人々はどんな暮らしをして周りにどんな風景が広がっていたのだろう？過去にタイムスリップして時代を読み解く歴史の世界は、まさに謎解きの連続です。ここでは謎を解明するための、史学・文化財学科の6つのキーワードをクローズアップ！6つのカギが、歴史の新たな扉を開いてくれるかもしれません。

史学・文化財学科の近年の採用状況

文化財専門職員の本採用実績

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
人数	7	7	14	9

※既卒者含む

教員採用状況

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
人数	2	3	4	4

※新卒のみ。非常勤・臨時採用含む

社会科教員として活躍している先輩を紹介！

P18へ

各地で活躍するOB

謎解きキーワード ⑥

史学・文化財学科の卒業後の進路として、地方公共団体の文化財担当者、学芸員、公文書館職員、教員、一般企業、そして大学院進学が挙げられます。特に、文化財関係専門職では、日本の遺産や文化を守る中心的な担い手として、九州内を中心に多数の卒業生が各地で活躍しています。また、教職課程では中学校(社会)、高校(地理歴史)公民の教員免許が取得でき、多数の卒業生が公立私立の中学校や高校で教鞭をとっています。
在学中から研究会や発掘調査、課外活動に積極的に参加し、教員や先輩・後輩と交流を深め、好きなことに思いっきり打ち込むことで、将来への可能性が広がります。

円通寺遺跡の発掘調査

別府キャンパスに ミステリアスゾーンが出現!?

実は、別府キャンパスや桜ヶ丘地区周辺には「円通寺遺跡」という弥生時代後期～終末期の集落遺跡が眠っています。別府大学では平成9年から、学部の建て替えの際に発掘調査を行っており、今年の春に第9次調査が行われました。調査の間の2～3カ月は、学生が発掘作業に携わり、ヘルメットに作業着姿の学生が構内をウロウロ。円通寺で「発掘デビュー」を果たす学生も多く、これまで鉄器や銅鏡、鉄斧など様々な遺物が発見されています。通常、専門職員が行うような発掘作業に学生が積極的に参加することは、実践教育を重視する別府大学ならではの学びの一つです。



今回の調査では、祭祀用土器が複数出土

発掘ガールのファッションチェック！



授業の合間に発掘に参加する学生ら

P03の撮影場所は、大学構内の円通寺遺跡です！



ベストオブ発掘ガール！おじいちゃんからもらった作業着で、日焼け対策も万全！



きらりと輝く笑顔が、乾いた発掘現場にさわやかな風を起こします。



発掘デビューを果たした新入生。スコップを握る姿が初々しい！

文化財のお医者さん

謎解きキーワード ③



出土木材のトレハロース処理

歴史上の財産ともいえる文化財を扱う学生は、例えて言うなら文化財のお医者さんです。長年の眠りから目覚めた土器を復元する作業は、やり直しのきかない手術のようなもの。慎重に洗って組み立て、実測をして撮影

古文書入門に必要な才能とは？

謎解きキーワード ②



学生たちは日々古文書を読み解く練習をしています。まずどんな古文書からスタートするのでしょうか？一番の入門編に待ち構えているのは、ひらがなではなくて、正解は漢字が並ぶ古文書。日記のようなメモ書きが連なるひらがなの古文書は最も難しいとされ、逆に漢字の意味から読解できる漢文が分かりやすいのです。高校の授業で漢文が得意であれば、意外にもここで才能が開花するかもしれません。漢文から入門し、古文書のプロを目指すという道もありますよ。

歴史を科学する第3の目

謎解きキーワード ④

理科実験室のような研究室にズラリと並ぶのは、X線透過装置や蛍光X線分析装置、電子顕微鏡。白衣を来た学生たちが集まり、これらの機械に触れている…。文系なのに、理系の学科さながらの風景が見られるのも、別府大学ならではの。ここでは科学的な観点から文化財を調べることができ、成分を分析して遺物がどんな使われ方をしていたかを探るのです。例えば、古代の青銅は銅と錫と鉛でできています。錫20%だと教会の鐘、錫10%だと大砲として使われていたことに。同じ青銅が発掘されても、用途によって成分の比率は違ってくるのです。



鐘の分析の練習

A 世界史コース

南蛮文化発祥の地から世界を辿る

大友時代、豊後府内(大分市)はアジア文化の窓口であり、長崎より20年以上も前に南蛮文化が栄えていました。世界史コースは、東洋と西洋の文化が交わった南蛮文化発祥の地で、グローバルな視野を育てていきます。専門分野は東洋史、西洋史、アジア史及び文明史と幅広く、イスラム文明やマヤ学に強いことも魅力。歴史をさかのぼるだけでなく社会的背景を探り、地域の風俗習慣から見て、多角的な視点で研究していきます。また、現地の歴史を体験するための海外研修もあり、これまでも古代ローマ遺跡やアウシュヴィッツなど世界遺産を中心に視察へ行っています。



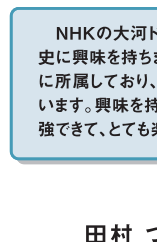
世界史コース 4年
山本 千里 (熊本県立玉名高校出身)

高校時代に世界史の授業が面白くて、広い視野で世界史を勉強したいと思い世界史コースを選択しました。英文読解・翻訳が必須となるので、英語力が身に付きます。個性豊かな先生方のおかげで、人間性も磨くことができます!

B 日本史・アーカイブズコース

謎の国のニッポンにクローズアップ

日本史の教科書に記されていることは、歴史学者による古文書・古記録の解読、分析、検証を経て、初めて記されます。大学で歴史を学ぶということは、このように歴史を記す作業の一端を勉強するということです。日本史・アーカイブズコースでは、古代史、中世史、近世史、近現代史という4つの時代を学ぶとともに、アーカイブズ(保存記録)学を学びます。文書館専門職(アーキビスト)養成講座を設けており、文献史料を精読する力をつけ、過去と現在、未来を考える視点を身につけます。将来、謎に満ちた日本の歴史が、あなたの研究によって書き換えられるかもしれません。



日本史・アーカイブズコース 4年
田村 つぐみ (福岡県立朝倉高校出身)

NHKの大河ドラマ「江」を見て、近世史に興味を持ちました。日本城郭研究会に所属しており、お城の魅力にハマっています。興味を持ったことを思いっきり勉強できて、とても楽しいです。

C 考古学・文化財科学コース

貴重な遺物を掘り当てるチャンス到来!?

発掘現場に出て実際に土器などを掘り出す考古学コースと、それらを自然科学的な面から分析し修復する文化財科学コース。それぞれに特色はありますが、“モノ”を通して歴史を探るという魅力は同じです。考古学はそれぞれ専門とする時代が異なり、縄文時代から近世まで幅広くカバーし、1、2年生では基礎的な専門知識を学び、3年生から実習へと入りますが、研究室に所属すれば1年生から現場で遺跡に触れるチャンスがあります。



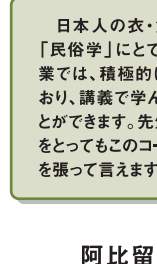
考古学・文化財科学コース 3年
塩見 恭平 (山口県立下松高校出身)

このコースは産学だけでなく、県内の遺跡の発掘実習もあり、より実践的に考古学を学ぶことができます。ミクロな視点とマクロな視点を兼ね備えたこのコースと一緒に考古学を学びましょう!

D 環境歴史学・文化遺産学コース

テーマは“となりのトロ”の世界 ムラの景色から歴史を学ぶ

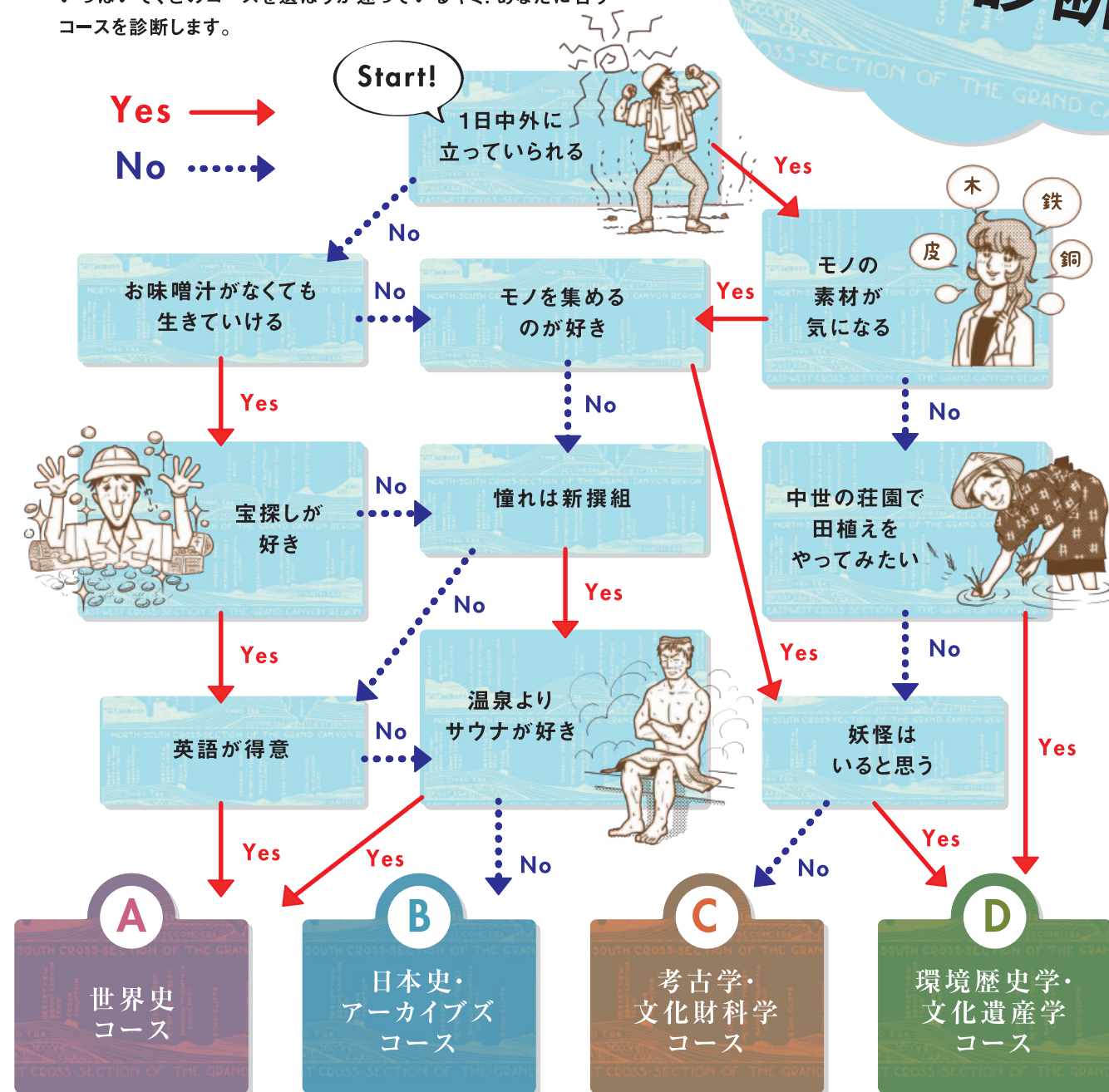
宮崎駿監督の作品「となりのトロ」や「おもひでぽろぽろ」からイメージできる、懐かしい田舎の風景。環境歴史学は、そんな自然と人間との関係をテーマに歴史を探ります。最も重んじているのは現場実習で、風土や景観から幅広い発想や知見を養うこと。文化遺産学も同じで、祭礼や宗教、遺跡といった地域の様々なテーマを扱います。これまでは、歴史の教科書も政治経済の部分から書かれたものがほとんどですが、自然から見ると違う一面に出会えるかもしれません。



環境歴史学・文化遺産学コース 3年
阿比留 香春 (長崎県立対馬高校出身)

日本人の衣・食・住や信仰、祭りを学ぶ「民俗学」にとっても興味をひかれました。授業では、積極的にフィールドワークを行っており、講義で学んだことを五感で確かめることができます。先生の指導、授業内容…どれをとってもこのコースを選択してよかったと胸を張って言えます。

史学・文化財学科では、2年次まで地域と時代を幅広く学び、3年次から専門的な知識を深めるため、「世界史コース」「日本史・アーカイブズコース」「考古学・文化財科学コース」「環境歴史学・文化遺産学コース」の4分野からコース選択をします。好奇心いっぱい、どのコースを選ぼうか迷っているキミ! あなたに合うコースを診断します。



あなたに合うコースはどれ?
歴史の世界へ踏み出そう!
史学・文化財学科
コース診断

別府大学附属博物館 TEL.0977-27-6116

住所／別府市桜ヶ丘5組の2 開館時間／9時～17時
休館日／土・日・祝日・年末年始 入館料／無料 P／有

変形五獣鏡
(伝朝日天神山古墳／日田市)
前方後円墳から出土したもので、6世紀の九州北部と大和政権の関係を示す重要な遺物。

勾玉・管玉・小玉
(大石遺跡／豊後大野市緒方)
縄文晩期式の黒色研磨土器とともに出土した、クロム白雲母製の勾玉。装飾品として使用。

浅鉢形土器
(大石遺跡／豊後大野市緒方)
縄文晩期の祭祀用土器。本博物館人気No1! 日本史の教科書などにも掲載されています。

博物館コレクション
大分県各地の遺跡から出土した、貴重な文化財です。

別府キャンパスから歩いて5分ほどの距離にある歴史文化総合研究センター。その2階に入っている「附属博物館」は、大学附属の博物館としては歴史が50余年と九州最古。学生にとっては学芸員養成のための実習施設となっているため、自分たちで遺跡を発掘し、出土品を展示する場でもあります。この学芸員養成課程からこれまでに、約450人もの学芸員など専門職員を輩出しています。

収蔵品は、土器や鉄器、青銅器、石器など数えきれないほど多くの点数で、考古学・文化財科学の石器もあり、その一点を見学の目的とした県外からの来館者も多くいます。

博物館では普段は常設展、隔年で秋に企画展が開催されています。

九州屈指の歴史を誇る
考古専門の博物館
別府大学附属博物館

01.

食物栄養
学科

積極的な学生によって支えられている 「健康・栄養教育研究センター」の活動

ロコモティブシンドローム予防教室

健康・栄養教育研究センター（センター長・江崎一子教授）は、地域および他の研究機関との連携、相互協力を図りながら、学生の教育と研究の充実発展に寄与することを目的としています。これまで、地域住民対象の公開健康講座を定期的に実施してきました。これに加えて、昨年度より吉村良孝准教授の指導で「ロコモティブシンドローム予防教室（以下ロコモ予防教室）」を開催しています。

ご存じの方も多いと思いますが、ロコモティブシンドロームとは、加齢に伴って、運動器の働きが衰え、くらしの中の自立度が低下して、この状態が進行すると将来、要介護や寝たきりになる可能性が高くなるというものです。

ロコモ予防教室は、高齢者の健康づくりや運動・栄養指導に関心の強い学生スタッフの協力により運営が支えられています。

学生スタッフは、

- ① 会場のセッティング
- ② 参加者が日常で行う運動実施や栄養に関する質問への対応
- ③ 運動（ストレッチ体操、筋力トレーニングなど）指導

お茶は、夏は冷たく、冬は温かくして提供するなど、参加者へのこまやかな気遣いが身に付いてきました。運動指導では、できる方、できない方への配慮ができており、いつでも指導者として独り立ちできるレベルにまで上達しています。

ロコモ予防教室は、1クールを約3カ月に



健康意識が高い方が多く、学生の資質向上にもつながっています



自宅でもできる筋力トレーニングや、ストレッチ体操を提案しています

わたり実施していますが、学生が真摯な態度で対応できているせいか、参加率の高い教室となっています。昨年は卒業論文のテーマとしてまとめた学生もあり、研究の成果を、今後のロコモ予防教室で生かし、さらに発展したプログラムを提案したいと考えています。

地域に育ててもらい、 地域に貢献する

たしぶのしょう おたうえさい
田染荘 御田植祭(大分県豊後高田市)

02.

史学・文化財
学科



あぜ道に彼岸花の球根を植える学生たち



「田植え応援隊」として、早乙女姿で田植えに参加



8月15日、国際言語・文化学科として初めてとなる英語圏夏期語学研修のため、アイルランド共和国第3の都市リメリック市(人口約90,000人)へ向けて参加学生8名(言・文7名、史・財1名)が出發しました。学生たちは、研修先であるリメリック大学附属語学センター(総学生数約200名)で英文法と英会話の授業を受講しました。午後は、さまざまな国からやってきた受講生とともに、スポーツ体験、演技講習、アイリッシュ音楽鑑賞といった活動に参加し、それ以外にもアラン諸島渡航、シャノン川周遊などといった日帰り観光にも参加しました。最初はホームステイ先のホストファミリーとの生活や通学に戸惑いを見せたものの、国際交流と異文化理解においても有意義で充実した2週間の研修となりました。

03 アイルランドで生きた 英語・異文化を学ぶ

国際言語・文化
学科 リメリック大学夏期英語セミナーに参加



独特の石垣が続く、アラン諸島を訪問

「人間関係」拡大中!! 大学を飛び出し地域へ

人間関係学科ボランティアサークルが
地域の子どもたちをサポート

04.

人間関係
学科



お勉強を優しく教える「お兄さん」に変身!!

「別府BBS会(Brothers and Sisters Movement)」は、平成14年に人間関係学科内サークルとして発足し、地域に貢献するボランティアサークルとして積極的に活動しています。「別府BBS会」は、児童福祉施設や地域公民館などで、子どもたちに宿題を教えたり、一緒に遊んだり、また不登校児童・生徒と交流したりするなど、様々な悩みを抱える子どもたちに「兄」や「姉」のような存在として関わり、子どもたちの成長をサポートしています。

今年度は会長の工藤沙季さん(2年／竹田高校出身)を中心に、39名の学生が「不登校児支援／スポーツ指導員活動」「児童養護施設／学習指導活動」などを行い、子どもたちと一緒に成長しています。「別府BBS会」の卒業生たちは、「臨床心理士」「社会福祉士」「精神保健福祉士」などの専門職として、地域の福祉・医療教育に貢献しています。

自宅で
チャレンジ!

ロコモ予防のための 下肢の筋力トレーニング

1 足の引き上げトレーニング (回数は20回実施します)
終わるまで足が床につかないようにします。



足の付け根を鍛えます。

2 スクワットトレーニング (回数は10回実施します)
呼吸は立ち上がる時に息を吐くようにします。



太ももを鍛えます。 肩幅くらいに足を広げます。 膝を曲げる時は、自分の爪先よりも膝が前に出ないように気をつけます。

ロコモティブシンドローム予防教室

開催日 …… 毎月第2、4土曜日

時間 …… 10時40分～12時

会場 …… 別府大学食物栄養学科実験実習棟(35号館)

お問い合わせ先
別府大学食物栄養科学部事務室
TEL 0977-16619630

05 大学訪問、IT企業見学など 充実の台湾研修

国際経営
学科

国際経営学科海外研修を実施



景文科技大学との交流



台湾料理に舌鼓。その国の料理を味わうことも、重要な研修です



世界的なIT企業であるASUSを訪問

国際経営学科では、学科で初めてとなる海外研修を実施しました。今回は2年生49名が参加し、6月10日から13日の日程で台湾研修を行いました。

初日は景文科技大学を訪問。交流会では本学の学生は台湾に関する研究を発表。訪問校の学生はASUSTek Computer Inc.（以下ASUS）の企業説明と、夕食を共にする「士林夜市」について寸劇を交えた日本語の案内がありました。夜は夜市で和やかな雰囲気です。

2日目はASUS、森永製菓、JTB、交流協会を訪問しました。ASUSはIT産業のトップを走る企業で、充実した職場環境に学生たちも驚いていました。台湾森

永製菓ではおなじみの商品の製造過程を見ることができました。JTB台湾では社長自ら、現地での苦労話と台湾に対する熱い思いを語っていただきました。最後に大使館の機能を持つ交流協会を訪問し、その役割を説明頂いた後、静岡県と沖縄県の台湾事務所の方から活動の説明を受けました。

3日目は終日自主研修としました。各グループで「台北101」「故宮博物院」「九份」などを見学したようです。道中、台湾市民の皆さんから親切にされたという報告をたくさん受けました。

短い滞在期間でしたが中身の濃い研修でした。現地大学生との交流は学生たちにとってはかけがえのない経験になったと確信しています。

08 ピアノが苦手な人でも 必ず上達します!!

短期大学部
初等教育科

充実したピアノの練習環境



個人レッスンでは、レベルに合わせた指導をしています



3号館の5階に並ぶ、ピアノ室。個室なので練習に集中できます

音楽は、保育園、幼稚園、小学校の現場実践力に直結する分野です。中でもマスターすることが不可欠なものとして、第一に挙げられるのはピアノです。また、高校生が入学前に心配なことの第一位が「ピアノが苦手だけど、大丈夫ですか?」という内容です。初等教育科では、このピアノをマスターするための環境が整っています。

エアコン完備の個別のピアノ室が38部屋あり、授業以外でも早朝や放課後のピアノの自主練習が可能となっています。基本的に、ピアノは練習量に比例して技術が向上していきます。この整った環境でしっかりと練習できることは、自分の技術を向上させるのに最適です。実際に、ピアノ室ではいつもピアノ

の音がしており、学生同士で分からないところを教え合っている場面も多く見られます。また、授業では週1回の個人レッスンがあり、基礎から一人ひとりのレベルに合わせた細やかな指導が行われています。また、基礎的な課題の終了後には、保育園や幼稚園、小学校などの現場で使う「弾き歌い教材」を使い、レッスンが行われます。さらに、別の音楽室には、自分の演奏を録音することができる最新の電子ピアノも備わっていることから、入学前の時点でピアノが苦手な人でも、卒業する頃には「弾き歌い」もできるようになり、安心して就職できる環境が初等教育科にはあります。

09 保育士を目指す後輩に、 先輩からエールを

短期大学部
保育科

保育科コミュニティ合宿を実施しました



2日間の研修で、1年生と2年生が交流を深めました

短大生活への期待と将来の夢を実現させたいという思いを強く持つことのできる実りある合宿となりました。

5月19日から20日の2日間「保育科コミュニティ合宿」を湯布院のゆふの丘プラザで開催しました。この合宿は2年生の実行委員がすべて計画し、保育科で2年間を過ごしていく中で、将来保育士になるための基本的なことを先輩から後輩に伝達していく1・2年生全員参加の合宿です。

さまざまな活動を通して、同級生はもちろん先輩後輩との親睦も深まり、1年生は大学生活での心配事、講義や試験などへの心構えや取り組み方など2年生からたつぷり優しく教えてもらうことができました。合宿の最後に書いた感想文には満足感と達成感が感じられ、2年生や実行委員へのお礼の言葉も多くあり、今後の

06 生活を豊かにする アロマや香料を体験

発酵食品
学科

大分香りの博物館で、香りの体験学習



水やりの当番を決め、成長を見守ります

香りは食品の風味の80%を決定するといわれる非常に重要なものです。「食品香料コース」では、今年度、初めての取り組みとして大分香りの博物館と連携して、3つの香り体験学習を行いました。香りについて実践的な教育を行うことで、香りのスペシャリストを目指しています。

香料植物の植え付け

「香料資源学」で学習した精油用植物やスパイス用植物を栽培・観察し、それぞれの匂いや効能を学びます。バジルやラベンダー、レモングラス、カモミールなどの苗を植え、秋には収穫、蒸留して精油を採取する予定です。

アロマテラピー体験

講義で学習したラベンダーでアロマテラピーを体験。心身がリラックスしたとのことでした。オリジナル香水製造体験講義で学習した香水の知識をもとに香水調合体験をしました。自分だけの香水をつくり大満足でした。

07 卒後教育でスキルアップ・ キャリアアップ!

短期大学部
食物栄養科

管理栄養士国家試験受験のための支援講座開講
おおいた栄養コミュニティ・カレッジ開催



資格取得のために夜間講座を開講

国の既卒栄養士の合格率22.8%と比較すると、本学受講生は45.5%の非常に高い合格率を達成できました。

2月11日には大分市のホルトホール大分にて「第1回おおいた栄養コミュニティ・カレッジ」を開催しました。「子どものからだに栄養」をテーマに大分県内の栄養士・管理栄養士対象の講演会を実施し、受講者からは「プロの栄養士になるためには、スキルアップが必要だと痛感した」との声が多く聞かれました。

食物栄養科では、卒業生のスキルアップとともに地域で望まれる栄養士の育成に力を入れていきます。

10 教員採用試験、 続々合格!!

短期大学部
専攻科初等教育専攻

小学校教員の採用試験対策



教員への夢を叶えるのは今です!!

現職教員の大量退職期を迎え、教員の採用者数は増加傾向が今なお続いている状況です。大分県の小学校教員の採用者数も、昨年度と本年度の採用者数が共に130名となっており、数年前の2倍以上の数になっています。

初等教育科の小学校・幼稚園コースと専攻科初等教育専攻の卒業（修了）生のうち、平成27年度の教員採用試験合格実績は17名（既卒も含む）となっており、4月から各学校現場で教育者になる夢を実現させています。

初等教育科での採用試験対策は、「教養・教職専門」の1次試験のみならず、2次試験の「模擬授業・音楽・体育・英語」と、3次試験の「面接試験」の対策を、初等教育科の教員で計画的に実施しています。なお、1次試験を合格した卒業生に対しても、2次、3次試験の対策を行っています。



短期大学部 初等教育科 講師

安部 えつ子

Etsuko Abe



研究室訪問 学びのトビラ

研究室訪問

Vol.03

別府大学の学びの最先端をレポートします。

プロフィール

1977年大分市生まれ。2000年エリザベト音楽大学大学院修士課程に入学。その後、フランスパリ12区立ポール・デュカス音楽院、クレティユ市立音楽院を卒業。帰国後、県内外吹奏楽部のクラリネットパートの指導にあたる。大分県音楽協会会員、iichikoグランシアタジュニアオーケストラ講師、大分クラリネットアンサンブルメンバー、東日本大震災復興支援アンサンブル「ルーチェ」メンバーとして活動している。



3号館5階にある研究室は、別府湾の絶景を望む、抜群のロケーション！

個々を尊重して一つの曲を仕上げる ～吹奏楽は「人生の豊かな材料」～

私は吹奏楽団の指導もしています。指導とは言っても演奏するときは指揮者として

吹奏楽

クラリネットの魅力は、やはり音色です。みなさんご存じのモーツァルトは、35年の短い生涯の終盤に素晴らしいクラリネット奏者と出会い、その音色に魅せられました。創作意欲をかき立てられてクラリネット協奏曲を書き残しています。この曲を演奏したくてクラリネットを習い始める人もいます。魅力的な作品です。約220年も前の曲が現在に伝わっているだけでもすごいことですね。是非鑑賞してみてください。

クラリネットの魅力

クラリネットの魅力は、やはり音色です。みなさんご存じのモーツァルトは、35年の短い生涯の終盤に素晴らしいクラリネット奏者と出会い、その音色に魅せられました。創作意欲をかき立てられてクラリネット協奏曲を書き残しています。この曲を演奏したくてクラリネットを習い始める人もいます。魅力的な作品です。約220年も前の曲が現在に伝わっているだけでもすごいことですね。是非鑑賞してみてください。

専門

私が専門にしているのは、クラリネットです。クラリネットはグラナディアという木でできた木管楽器です。葦でできたリードを息でふるわせて音を出します。これが結構苦しいんです…(笑)。単旋律で奏でる楽器なので、他の楽器、例えばピアノで伴奏をしてもらったり、時には50人を超える吹奏楽やオーケストラの中で合奏したりします。どんな場面でも私が演奏して一音魅力を感じるの、音を使って共演者と「ミニミニ」を取りながら、その良さが聴衆の方に伝わったときでしょう。

大学生活

吹奏楽団の学生に限らず学生時代というのは、同じ志を持った仲間とたづむり時間を使って日々を味わえる貴重な時代だと思います。仲間と勉強したり遊んだり様々な経験をすることで楽しいこと、面白いことはもちろんありますが、逆に苦労やケガをしたり、失敗したりといったものこそみなさんの今後の豊かな人生の材料にしているって欲しいですね。

「何か」を見つけて欲しいと思っています。

一つの曲を仕上げる活動の中から、学生

のみなさんが社会に出てからきつと役立つ

「何か」を見つけて欲しいと思っています。

それをお互いが理解しあって協力し、そこ

から一つの表現が生まれる。

メンバートと一緒にステージに立つわけですが、一緒に音楽を作っていくことが大切だ

と思っています。言葉で私のイメージを伝えたり、学生の表現したいビジョンを聞いた

りして、一つの曲を一緒に作りあげていきます。時間はかかりますが、とても楽しい時間です。

とはいえ、約40人もの違った経験を持つ人間が集まると様々なアイデアが出てきたり、色々な好みがあったりで、みんな全く同じ解釈で演奏を始めることはまずありません。それはそれで面白いのです。しかし、まとめていくのはなかなか大変です。そこで大切になってくるのは一人ひとりが個々を尊重し尊敬し合いながら、自分の良いところをまわりと共有することだと思っています。



3歳になる息子が4月から幼稚園に通っています。「おさるのジョージ」のグッズに私がはまっています。



家庭菜園をしています。まだ実っていないので分かりにくいですが、なす、きゅうり、トマト、ゴーヤ、大葉、レモングラスなどを植えています。



吹奏楽団の学生たちです。一緒に音楽を作る大切な仲間たちです！最高に可愛い！！



別府は私の故郷の青島(中国)と景色がよく似ています

中国出身



地獄蒸し

別府では温泉で料理をします

別府には、鶏肉や魚介類などを温泉の蒸気で調理する「地獄蒸し」があります。シンプルだけど、とんでもおいしい♪

文学部 人間関係学科
3年 張 泉凡
(中国 青島九中高校出身)



側溝から湧く湯けむり

地面から湯けむりが湧き出ている！

僕が住んでいる鉄輪地区は、道路の排水溝にも温泉が流れ出していて、側溝から湯けむりがもくもくと沸き上がっています。「さすが温泉都市別府!!」って、驚きました。

文学部 人間関係学科
4年 高野 健太郎
(熊本県立熊本西高校出身)

沖縄出身



別府の温泉は湧出量日本一!!

友達の家は、お風呂が温泉

別府では、一般の家庭のお風呂が温泉というのもよくあるそうです! 沖縄にも温泉はありますが、数が少ないし、ましてや家のお風呂が温泉なんて絶対にありません!!

食物栄養科学部 食物栄養学科
1年 喜屋武 はるな
(沖縄県立首里高校出身)

鹿児島出身



文学部 史学・文化財学科
2年 山田 博之
(鹿児島県立鹿屋高校出身)

キャンパスボイス

Campus Voice

撮影／写真部

テーマ

ちょっと、聞かせて♪ 別大生に突撃インタビュー

県外出身学生に聞く“大分あるある”

県外から大分県(別府市)に来て、初めて見たり、知って驚いた、文化や風景、習慣…を聞いてみました! みなさんの答えから、大分のイトコが見えてくる!?

朝日がキレイ!

私の部屋からは別府湾が見え、海から昇る朝日を眺めることができます。特に徹夜明けの朝日は、染みますね～。

500番教室のうしろの窓から見える景色がサイコー!

宮崎出身



大分の“ふぐ”も食べてみたいです

山口出身



りゅうきゅう

魚が新鮮でおいしい!

私の地元の山口県下関も、魚がおいしいのですが、大分もおしくて感激! 大分の名物料理“りゅうきゅう”って、最初きゅうりの漬物かと思いました…。

文学部 国際言語・文化学科
講師 船田 佐央子

海の景色がきれい

私の出身地都市は、宮崎けど海がありません。大学の講義室から、別府湾が広がる景色が見えて、驚きました!!

国際経営学部 国際経営学科
1年 常森 洵平
(宮崎県立都城商業高校出身)

歩くペースがゆっくり(!?)

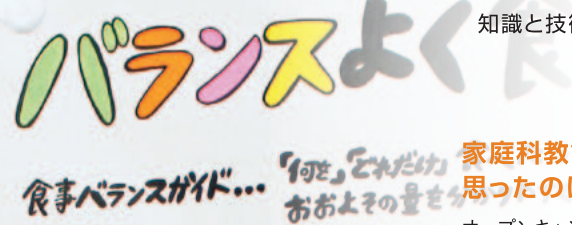
大分の方は歩くのがゆっくりだと感じました。せかせかしてなくていいなあと思います。でも、急いでいる時はちょっと困ります…(笑)

埼玉出身

短期大学部 保育科
1年 奥村 奏
(埼玉県立久喜北陽高校出身)

家庭科教諭、栄養教諭の視点から食育指導を 実践する栄養士を目指して！

栄養士、中学校教諭二種（家庭）、栄養教諭二種の3つの資格取得に挑戦している樋口沙織さん。
 たくさんの人を「食」で幸せにしたいため、研究会にも参加して
 知識と技術の習得に全力で取り組んでいます。



家庭科教諭、栄養教諭を目指そうと 思ったのはいつですか？

オープンキャンパスに参加して、家庭科教諭免許を取って活躍している卒業生や現在学んでいる先輩の話を知りました。先輩たちがとても親切だったこと、取得できる資格が充実していたことから短大の食物栄養科に入学し、家庭科教諭、栄養教諭の教員免許が2年間で取れるのであれば絶対に取得しようと思い、目指しました。

家庭科教諭、栄養教諭の教職課程を 受講してみようですか？

教職課程は、教育に関する専門的なことを学ぶため、とても大変です。土曜日や集中講義まで授業があるので、受講している友達と励ましあって頑張っています。家庭科教諭と栄養教諭の教員免許両方の取得を目指しているのは2年生の中で3人だけですが、取得したときの喜びは大きいと思っています。

教育実習はどうでしたか？

実習の初日から「先生」と呼ばれ、うれしかったのですが、同時に責任も感じました。手作りの教材を準備したところ、子どもたちの反応がとても良かったので楽しみながら授業ができました。教師の仕事は大変ですが、子どもたちと直接触れ合い、素直な態度やかわいらしい仕草を見ていると、子どもたちの成長に役立つことをしてあげたいと感じるようになり、教師として働きたいと思う気持ちが強くなりました。

子どもたちを取り巻く食生活について どう思いますか？

教育実習で、朝食のアンケートを取ったところ、ヨーグルトやスープだけしかとっていない子どもや、欠食している子どもたちもいました。子どもたちの食生活を目の当たりにしてとても驚いています。夜更かしすると、夜食を多くとってしまい、朝食が食べられなくなるので規則正しい生活をしてほしいです。

研究会ではどのような活動をしていますか？

酒造会社のリキュールを使ったスイーツを開発しています。研究会に所属する友人とリキュールの風味を生かしたゼリーやアイスクリームなどのレシピを試行錯誤し、卒業までに完成させたいと考えています。

後輩に向けてひとことお願いします

料理が好きな人や食べることが好きな人、食に関する仕事につきたい人は栄養士を目指すと思いいます。学んだ知識や技術は将来、家族の栄養管理にも役立ちます。将来の可能性を求めて、管理栄養士や家庭科教諭、栄養教諭の道を目指すこともできます。ぜひチャレンジしてみてください。

短期大学部
食物栄養科2年

樋口 沙織

(大分県立大分南高校出身)

基礎栄養学実験
では栄養素、生体
成分を分析



研究会の友人とリキュールを使った
スイーツ作りに挑戦

今は、ただ描いていたい。 自分の作品と向き合う日々

別府大学の文学部には、絵画を学べる国際言語・文化学科があります。
 この学科の絵画コース*を卒業後、研究生として制作活動を続けている
 佐藤麻里子さん。自己を見つめ、表現の探究を行っています。

この学科を選んだ理由は？

高校で美術を選択するまで、美術には興味がありませんでした。先生に共感を覚え、絵を描くことが好きになりました。卒業後の進路を考えた時にも、絵を描きたい気持ちが強く、国際言語・文化学科に進学し、絵画コースに進むことを決意しました。

研究生の一日はどんな感じですか？

学部とは違い、授業がありません。自主的に制作を行い、特任教授の松本篤先生の指導を受けています。研究生は一人の作家として自立できるよう、作品としっかり向き合い、作風を吟味していくことが課題です。絵画コースには、専用のアトリエがあり、特に研究生は広いアトリエを贅沢に使わせてもらっています(笑)。恵まれた制作環境の中、今は思いっきり絵を描くことができています。

佐藤さんの作品は、花や風景をぼかした ような表現で描いていますね。 このやわらかなタッチはどうやって 描いているのですか？

作品を観た方に、時々夢の中みたいと言われますが、光のやわらかさを表現したいと思っています。きれいだなと思った景色をカメラでピントを合わせずに撮影し、それをもとに「たたき筆」を使って描いています。たたき筆は、ぼかしを効果的に表現できるのですが、今はたたき筆を使わずに、この作風を極めていくことはできないか模索中です。

別府大学で絵を学んでよかったと 思うところは？

このコースでは、絵画制作において、技術を磨くだけでなく、自分の表現をいかに研ぎ澄ませていくかということに力を入れています。壁に突き当たることもありますが、その度に自分と作品を見つめることの大切さを教えてくれます。また学年を超えて仲が良く、互いに刺激を受け合うことができます。先生方も親身に指導してくれるので、描きたい気持ちがあれば、デッサン初心者でも大丈夫です。

今後の夢は？

研究生は最長で2年間なので、大学で絵を描くのは今年度までです。残りの時間は、制作に集中したいです。大学を離れても制作活動は続けたいと思っています。展覧会や公募展に積極的に出品して、作品を多くの方に観ていただきたいです。

※「絵画コース」は、「デザインコース」と統合して、2015年度から「デザイン&絵画コース」となりました。

クローズアップ

Closeup!
別大生

キラリと輝く別大生を
紹介します。

文学部
国際言語・文化学科
研究生

佐藤 麻里子

(大分県立三重総合高校出身)



第92回春陽展 入選作品
「動向」162×162cm キャンバス、油絵



松研(松本先生の研究室)は、後輩と
絵画談義するのが佐藤さんのお気に入り



サークル

バレーボール部



バレーボールの大会、OB・OGとの集まりなどに掲げる横断幕



バレーボール部主将
文学部 国際言語・文化学科 2年
堀ノ内 翔太
(鹿児島県立開陽高校出身)

学生からのひとこと

新しい部員も入ってきて一段と笑いの絶えないサークルになりました。「練習中は真剣に、練習でないときには楽しく。」とみんな上手になるため日々の練習にがんばっています。バレーボール部の仲の良さは、他のサークルには負けません。

新体育館に入ると聞こえる明るい笑い声。バレー部は、明るいムードメーカーを中心に、本当に楽しく練習に励んでいます。今年、男子の新入部員が4名入部し、男子部員10名となって試合に出場することができるようになったそうです。女子部員は21名で、九州リーグ大会での昇格を目指し、さらに技術を高めています。バレーボール部は、地域貢献にも一役。毎年秋季に宇佐市で開かれる、障がい者のための「風船バレーボール大会」に、ボランティアとして協力しています。

チームの信頼…それは笑顔の中から

チームの絆は、二人ひとりみんなの信頼。この言葉で31名がまとまっています。また、OB・OGとの絆も強く、1年に1回交流試合を行っています。卒業しても大学に帰れる場所があるなんて最高ですね。最後に「入部したいけど、経験者じゃないので無理かな」。そんなことを言わずに新体育館に行ってみてください。勝負も大切ですが、互いの存在を認め合うバレーボール部の仲間と、一緒にコートで汗を流しませんか。

ククルマス・ホディ(鶏肉のカレー)／スリランカ



Point

ククルマス＝鶏肉、ホディ＝カレーの意味です。日本で市販されているスパイスを使って簡単に作れるので、ぜひ挑戦してみてください。辛さは、チリパウダーの量で調整してくださいね!

レシピ提供／国際経営学部 国際経営学科 2年 トウシャーラ・セナラツ・ディサナヤカ(スリランカ／別府日本語学校出身)

材 料(4人分)

鶏もも肉	400g	クローブ	3個	熱湯	300ml
チリパウダー	小さじ2と1/2	かぼす	1/4個	カレーリーフ	3枚
カレー粉	小さじ2	にんにく	3片	レモングラス	1本
ターメリックパウダー		玉ねぎ	1/4玉	塩	小さじ1
カルダモンパウダー		トマト	1/2個	サラダ油	少々
こしょう	少々	ピーマン	1/2個		
シナモンスティック	5cm程度	ココナッツパウダー	大さじ2		

Be-Recipe レシピ

作って、食べて、元気になろっ♡

作り方

- ①鶏肉は一口大に切り、塩で下味をつける。玉ねぎは1cm幅のスライスに、トマトは1cmの角切り、ピーマンは食べやすい大きさに切っておく。
- ②鶏肉に①を加えてよく混ぜ合わせ、スパイスの香りがしてきたら、5分ほど置いて味をなじませる。
- ③鍋にサラダ油をひいて、にんにく、玉ねぎ、ピーマン、カレーリーフ、レモングラスの順に炒める。香りが出てきたら、②を入れてさらに炒めます。
- ④軽く混ぜたら、ふたをして1分ほど煮込む。1分たったら、また混ぜ、ふたをして1分煮込む。これを3～4回繰り返す。
- ⑤肉に火が通ったら、火を弱火にしてココナッツパウダーを熱湯で溶かしたものをに入れて混ぜ、最後にトマトを入れて、3分ほど煮込んでできあがり。

サークル紹介

学部、学科を超えた絆は、人生の宝物

学生からのひとこと

手話に出会ったのは3歳でした。手話を使う楽しさをみんなに伝えたいと思い、新しくサークルを作りました。コミュニケーションの壁を越えて多くの人と仲良くでき、絆を深めあえる素晴らしいサークルです!



Sign Language 愛好会部長
文学部 史学・文化財学科 2年
矢羽田 昇吾
(福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校出身)



今年5月の「さつき祭」に向けて制作した、揃いのポロシャツ

サークル

Sign Language 愛好会



手話を使って広がるコミュニケーション

平成26年5月、史学・文化財学科1年の4人が興し、文化会に今年の1月に正式加入したという新しい部です。今年、新入部員6名が加入して、男子4名、女子9名計13名とこじんまりしたアットホームな雰囲気の部です。「心と直接握手しよう」を合言葉に手話を通して、障がい者と健常者のコミュニケーションのすそ野を広げようと練習に励んでいます。練習では、表現力を高めるジェスチャー、1字1句正確に伝えるための指文字トレーニング、手話トークスし

て手話ソングと繰り返して身に付けていきます。まじめな練習のようですが、指導する矢羽田部長と近藤副部長の掛け合いが面白く、笑いが出ることもしばしば。部としては、今後も練習を続け、入学式や卒業式で障がいのある学生や保護者に学長の式辞などを手話で伝えることが目標です。また、手話検定にチャレンジして、部員一人ひとりのレベルアップも目指しています。手話に興味がある方、手話を通して交流を深めたい方は誰でも大歓迎です。

別大生の御用達

別大周辺のちょっといいお店



オーナーの磯田直樹さん(右)と奥様の多美子さん(左)。元気な笑顔で迎えてくれます



別大生必見! 美味しくて、楽しい遊び場がオープン

ちりん



看板メニューの「チキンケバブ」(600円)。学生証提示で100円引きに!!

この春、中須賀東に倉庫を改装したカフェ「ちりん」がオープンしました。アメリカンな内装で広々とした店内には、焼きたてパンや雑貨、本の販売コーナー、さらにはバスケットボールやボウリング、ボクシングができるスペースもあり、遊び心が満載! 「おいしいものを食べて、楽しく遊んでほしい」と、オーナーの旺盛なサービス精神が詰まっています。カフェの看板メニューは、「チキンケバブ」。ピタパンに、ローストしたチキンとキャベツをたっぷりはさんでおり、特製のソースがスパイシーでくせになるおいしさ! チキンをライスのにせた、ケバブプレートも人気。学生には学割があるのがうれしい! 濃厚なソフトクリームとラングドシャコンの組み合わせが絶品の「プレミアム生クリームソフト」や、まろやかな味わいの「水出しコーヒー」もおススメです。店名の「ちりん」は、英語のスラングで、のんびり、ゆっくりの意味。居心地のよい店内で、思わず長居してしまいそう。一人でまったり過ごすもよし、友達とワイワイ楽しむもよし。気ままに過ごしたい時にオススメです。



フランス産の「AOPバター」を使用した豊かな風味のクロワッサン(180円)。イートインもできる



子どもたちの“人生の根っこ”を 育てる喜びと感動を

学校法人ひまわり学園
認定こども園ひまわり幼稚園 園長

🏠 川原 恒太郎さん

短期大学部 初等教育科小・幼コース 平成6年3月卒業
(短大卒業後、文学部 美学美術史学科へ編入、平成9年3月卒業)

大分市中心部の閑静な住宅地に位置し、園内に明るく元気な声が響き渡る「ひまわり幼稚園」。この幼稚園で園長を務めているのが川原恒太郎さんです。園ではジャージ姿で、子どもたちとダイナミックに遊ぶ一方、大分県私立幼稚園連合会の理事や全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の委員を務めるなど、幼児教育発展のため、スーツ姿でも全国を走りまわっています。

ひまわり幼稚園は、大分市の私立幼稚園の先駆けとして川原さんの祖父が創立し、今年で69年目になります。川原さんは3代目として家業を継ぐため、短期大学部初等教育科(小・幼コース)へ入学。幼稚園教諭を目指すものの、当時は遊びのほうに熱心(!?)だったそうです。しかし、卒業後、覚悟を決めて千葉県の幼稚園へ武者修行に。子どもたちと過ごす中、幼児教育のおもしろさに開眼し、幼稚園教諭の道への迷いを吹っ切りました。

園長になってもうすぐ10年。園児一人ひとりに目が行き届くことを大切に、職員体制の充実にも力を入れています。特に女性職員が長く勤められるよう、産休・育休の取得、そして職場復帰を支援しています。職員が安心して長く働ける体制づくりを行うことで、子どもたちにゆとりをもつて接することができると、川原さんは考えています。

「幼児期の遊びの体験や友達との関わりは、人生の根っこを作ります。幼稚園教諭はその部分を作ることに携われる、すばらしい職業です。年を重ねるごとに、その良さを感じています。子どもたちの成長をそばで見ることが、自分自身も成長でき、子どもたちには感謝しています」と川原さん。今後は「保護者のニーズに対応し、幼稚園の体制をこれまで以上に充実させるとともに、今まで築いた教育力を地域に還元し、地域に密着した幼児教育を行っていくことを目指しています」。



本学卒業生の開拓郎さん(左)。ひまわり幼稚園では、別大OG・OBが多数活躍しています



創立当初から園を見守ってきた「さわぐみの木」。川原さんもこの木を見て育ちました

暗記で覚えるのではなく 歴史の奥深さを伝えたい

大分市立大在中学校 社会科教員

🏠 大野 亜希子さん

文学部 史学科(現 史学・文化財学科) 卒業

「大学時代の思い出は、勉強よりワンゲル(※)のことかな」と、微笑む大野亜希子さん。屋久島や四国でキャンプや登山をして、アウトドア活動を思いっきり楽しんだ女子大生は今、中学校の社会科教員として教壇に立っています。

大野さんは、高校時代に日本史が好きで、もともと歴史の勉強をしないと史学科に入学。中・高校の社会科の教員免許が取れることから、教職課程も選択しました。考古学などさまざまな歴史分野を学ぶ中、近世・近代への興味が高まったそう。卒論では、後藤重巳先生のもので、近世の古文書の一つである宗門改帳を研究しました。

た。宗門改帳は今の戸籍のようなもので、村の人が平均何歳で結婚していたかなど統計をとり、当時の暮らしを読み解きました。この研究を通じ、遠い時代を身近に感じることができ、歴史の新たな魅力を発見したそうです。

「歴史は人が生きてきた積み重ねです。暗記するのではなく、時代背景やつながりを知ると実に奥深い世界が広がってきます」。史学科で学んだ歴史の面白さを、中学や高校で伝えたいと、社会科教員を目指しました。しかし、ストレートにはいかず、中学校の教員採用試験に合格するまで10年かかったそうです。高校の非常勤講師など、コツコツと努力を積み重ね、ようやく夢を叶えました。「歴史に興味を持つてもらい、歴史を見る目を養えるよう、授業力を向上させたい」と、授業に意欲的に取り組んでいます。そしてワンゲルで、山に登った経験は、地理の授業に生かされているそうです。

中学時代は、体も心も変化し多感な時期。生徒の気持ちに寄り添うことを大事にし、3年間の成長を、まっすぐな思いで見つめています。



「自分の思いを優先させると、よくないですね」と語る大野さん。生徒には素直で正直であることを心掛けている



ワンゲルの合宿で訪れた屋久島で。キャンプをしながら、みんなで協力して登山をするのが楽しかったそう

国際交流



韓国、短期留学でも密度の濃さは最大

国際経営学部 国際経営学科 3年 横畠 拓哉
(福岡県立嘉穂東高校出身)



SUBA主催の多国籍キャンプ。
留学中の思い出の一つ



韓国、中国、日本、それぞれの意見をじっくりと
聞き、語った旅は、貴重な経験になったそう

「留学先は韓国。しかし、いろんな国の留学生と接することができました。多くの国の文化、モノの考え方に戸惑いながらも得たものは計り知れなかったです。」

国際経営学科3年、横畠拓哉さん。2014年8月からの約5カ月間を短期交換留学生として韓国の水原大学校経商大学国際金融学科に在籍し、経済史など8科目を履修しました。短いながらもそこでの経験は人生観を変えるほど密度の濃いものだったそうです。

まず横畠さんが感激したのは、別府大学の国際交流会に相当するサークル「SUBA」の韓国人学生が、それぞれ留学生一人ひとりに付ききりとなり勉強から生活面まで世話をしてくれたことです。「留学ビザの内容で旅行社とトラブルになった時も、親身になって対応してくれた」そうです。

寮では、中国、ポルトガル、トルコ出身の学生ら5人と集団生活。「良くも悪くも、生活様式の違いには考えさせられました。」

また、大学で催された留学生芸能大会では、横畠さんら男女9人の多国籍チームは「爆笑シンデレラ劇」を熱演し、奨励賞を勝ち取りました。

特に印象に残ったことは、仲がよかった韓国人、中国人と3人で旅行したこと。「ぎくしゃくしている日本と韓国、日本と中国の問題について率直に議論することができた。お互い仲が良かったからこそ本音を言えたと思います」と横畠さん。

別府大学に戻った現在、韓国人留学生との距離が一段と近くなったと感じているそうです。「将来は日韓の間で活躍できる企業で働きたい」と抱負を述べてくれました。

RMUTR アジア地域青少年キャンプ(タイ)に参加

文学部 国際言語・文化学科 4年 田中 海香
(高等学校卒業程度認定試験合格)

今年の3月26日から4月7日に行われた、タイ・ラジャマンガラ工科大学ラタナコシン校企画の「RMUTRアジア地域青少年キャンプ」に、国際言語・文化学科の田中海香さんが参加しました。このキャンプは、タイ、ベトナム、中国、インドネシアなどアセアン諸国の学生の相互交流を目的に、タイ文化の学習や現地見学などを通じて交流を図るものです。

約80名が参加する中、田中さんは唯一の日本人だったそうです。英語は少し判るものの、日本語が通じない環境に、最初は躊躇しましたが、交流を通じ次第に積極的に参加していったそうです。「この経験で度胸がつき、また人との接し方を考えるよい機会になった」と話す田中さん。「これからは、何事にもチャレンジ精神で取り組みたい」と、2週間の研修は、田中さんにとって、大きく成長する機会となりました。



民族衣装を着て記念撮影。(左から2人目が田中さん)

学園からのお知らせ

二宮理事長 新任インタビュー



学校法人別府大学
理事長 二宮 滋夫

プロフィール

昭和20年別府市生まれ。別府鶴見丘高校から熊本大学法文学部に進学。大分県庁、大分航空ターミナル(株)代表取締役社長を経て、平成25年より学校法人別府大学理事に着任。平成27年4月に学校法人別府大学理事長に就任。

大学と地域の連携強化を

大学と地域社会は多くの面で結びつきを強め、ともに発展していくべきだと思います。

今年4月、学校法人別府大学の理事長の職に就任された二宮滋夫新理事長。就任から5カ月が経過し、これまでの感想と新たな抱負を語っていただきました。

「地域に根付き、地域に貢献できる大学を目指したい」。二宮理事長の言葉を裏付けるように、別府大学はこれまで大分県や市町村と地域連携協定を結びました。これに基づき、別府大学・短大の教員が各地域に乗り出し、自治体と共同で新たな活動を展開している最中です。就任から5カ月。「新しい発見」もありました。

まず、学生と教員との距離の近

さ。「先生が親身になって濃密な教育指導を行っている。これは別府大学の特長であり、強みであることをあらためて感じた」とのことです。さらに、「別府大学の伝統、教育の素晴らしさを大分県民、市民の方々にもっと知っていたくための活動が必要であることも実感しました」。

テニスで国体出場の経験を持つスポーツマン。今も土日はコートで汗を流しています。ゴルフ、碁、読書と趣味も多彩です。子ども3人は既に独立し、現在は別府市内に奥様と2人で暮らしています。「大学は学生と教職員が中心。明るく伸び伸びと学園生活ができるようにするのが私たちの仕事です」と笑顔で抱負を語られました。



明豊高校野球部甲子園へ

7月27日、別大興産スタジアム(大分市)で開催された、第97回全国高校野球選手権大分大会の決勝において、明豊高校が大分商業高校との接戦を1対0で制し、見事に優勝を勝ち取りました。明豊高校の甲子園出場は、4年振り5度目となります。

甲子園での1勝を目指して臨

んだ初戦は、仙台育英高校(宮城)との対戦となり、1対12の大差で敗れました。目標を叶えることができませんでしたが、後輩たちがこの悔しさを受け継ぎ、来年も明豊ナインが甲子園で活躍することを期待しています。

明星小学校将棋チーム初優勝！ 長野別府市長を表彰訪問

6月21日に開催された「文部科学大臣杯 第11回小・中学校将棋団体戦 大分県代表選考会」において、明星小学校が小学校の部で優勝しました。その報告のため、優勝したチームの松本武大君(6年)、小野照記君(3年)、小野倅稜君(5年)が、長野別府市長に表敬

訪問を行いました。長野市長からは、西日本大会へのエールが送られました。

明星小チームは、県代表として7月25日に西日本大会(尼崎市で開催)に出場。惜しくも敗退しましたが、初の県外戦はチームにとって大きな経験となりました。

大分香りの博物館のショップがリニューアル

大分香りの博物館は、平成19年に開館以来、全国から多くの方々にご来館いただいております。日常生活における香りへの意識が高まる中、香り商品のご愛用者が急増していることから、8月3日に併設のショップをリニューアルオープンしました。大分県産のかぼすやバラを使ったオリジナル商品を

はじめ、伊万里焼の工芸香水瓶、フレグランスランプ、ハーブティなど、香りを楽しむ商品を多数取りそろえております。ショップのみのご利用も可能です。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

大分香りの博物館
TEL 0977-277-272

学校法人別府大学 平成26年度事業報告

I 事業の概要

平成26年度は、学校法人別府大学中期計画（平成24年度～平成28年度の5カ年）の3年目として、目指すべき将来像を実現するために組織の強化や教育研究環境の整備充実を行いました。

（1）組織の強化

組織面では、強化する部分と縮小する部分を明確にし、平成26年4月に大学・短大・法人の広報専門部署として広報室を設置し、平成26年6月に地域社会との連携強化を進める専門部署として地域連携推進センターを設置しました。一方で、短期大学部地域総合科学科及び別府大学附属看護専門学校通信制課程の学生募集を停止しました。

広報室では、高校生に向けたP・R活動に重点を置き、広報誌「Be・News」の刷新、SNSを使った情報発信、ホームページのリニューアル及びプレスリリースの充実を軸に取組を行いました。地域連携推進センターでは、地域連携を進展させるために、大分県内の市町村と包括交流協定を積極的に締結しました。

（2）教育研究環境の整備充実

教育研究環境面では、施設・設備マスタープラン検討委員会において策定した実施計画をもとに、施設の整備として、別府大学3号館耐震補強工事及び食堂、トイレ等改修工事、別府大学1号館北棟の解体工事、別府大学18号館耐震診断、大分校舎文化ホール空調設備取替工事、学生寮の効率的な活用のため2寮を改修整備、武道館及びプールの屋根・外壁改修工事などを行いました。設備の整備として、24号館電話交換機更新、食物栄養科学部ヘッドスペースサンブラーの整備、高度情報化を促進するための液晶プロジェクター、ノートパソコン、電子黒板及び自学自習スペースの整備、大学事務用及び図書館業務用パソコンの更新、福祉専攻科の吸引シミュレーターの整備などを行いました。

II 財務の概要

平成26年度の消費収支計算は、帰属収入合計4,509百万円、消費支出の部合計4,400百万円、差し引き、帰属収支差額は109百万円です。帰属収支差額比率（帰属収支差額÷帰属収入合計）は2.4%で、学校法人の5カ年中期計画に定め

（単位：百万円）

	H.24年度	H.25年度	H.26年度
学生生徒等納付金	2,990	2,910	2,717
補助金	944	943	991
その他	780	593	801
帰属収入合計(a)	4,714	4,446	4,509
基本金組入額	△173	△323	△354
消費収入の部合計	4,541	4,123	4,155

人件費	2,811	2,651	2,789
教育研究経費	1,265	1,225	1,205
管理経費	347	327	336
その他	163	9	70
消費支出の部合計(b)	4,586	4,212	4,400
当年度消費収入超過額	△44	△88	△245
前年度繰越消費収入超過額	250	291	202
基本金取崩額	85	0	215
翌年度繰越消費収入超過額	291	202	172

財務データ			
帰属収支差額(c)=(a)-(b)	128	234	109
帰属収支差額比率(c)/(a)	2.7%	5.3%	2.4%

た目標値5.0%以上には及びませんでした。健全で、安定した経営状況は継続しています。

平成26年度の特徴は、消費収支計算のマイナス要因として、次の2点の臨時的事項が発生したこと。第一は、短期大学部地域総合科学科及び看護専門学校通信制課程の学生募集停止の影響等により、学生数が前年度対比△228人の4,150人となり、学生生徒等納付金が193百万円減少したこと。第二は、1号館北棟の解体工事等に伴い、資産処分差額65百万円が発生し、消費支出の部合計に含まれていることです。

※詳細は別府大学ホームページをご覧ください。

III 別府大学3号館の耐震補強工事と学生食堂のリニューアル



学生食堂は、イタリアン風メニューの追加や価格値下げが好評です。

別府大学教育研究振興資金の募金について

別府大学教育研究振興資金にご寄付いただきました方々に厚く御礼申し上げますとともに、感謝の意を込めて、ここに「芳名」を掲載させていただきます。なお、「芳名」の公表を希望されない方につきましては、掲載しておりません。

【平成26年度】											
井上 豊章 様	衛藤 哲雄 様	尾崎 由衛 様	鹿島 俊幸 様	上久保陽子 様	黒肥地雅任 様	佐藤 里奈 様	佐藤 春巳 様	長木 正治 様	寺田 正剛 様	徳重裕太郎 様	中村 和輝 様
林 淳一郎 様	日高紘一郎 様	古里 正人 様	眞野 好弘 様	南原 武博 様	三山 徳二 様	村上 直彦 様					
(平成26年4月1日～平成27年3月31日まで)											
【平成27年度】											
幸野 真紀 様	古賀 博行 様	小塚 潔 様	後藤 恭司 様	坂本 勝美 様	末松美代子 様	高橋 賢明 様	竹下 和敏 様	堤 幸司 様	常森 昭二 様	手嶋新一郎 様	豊東ムツ子 様
半田 智哉 様	淵田 潔 様	星野 賢一 様	森 真守 様	吉見 和弥 様	若杉 和秀 様						
(平成27年4月1日～平成27年6月30日まで)											

編集後記

発掘にかける情熱

先日参加したあるサークルのOB会。やはりここでも、史学文化財学科OBが文化財保護を熱く語っていました。埋もれている歴史を掘り起こし、保存することにかける彼らの情熱が、毎年の文化財専門員としての就職、そして地域の文化財保護につながっているのだと思います。私たち編集部も彼らに負けず、別府大学でひそかに埋もれている話題を掘り起こしていきます。「こんなお話あるよ!」という方、広報室までご連絡ください。お待ちしております。(み)

ネパール地震への義援金のお礼

今年4月に大地震が起きた、ネパールへの緊急支援のために、義援金の募金を行いました。学生、教職員をはじめとする関係者の温かいご支援のおかげで、6万円の義援金が集まりました。

ネパールの復興活動を実施している日本赤十字へ送金いたしました。御報告を兼ね、お礼を申し上げます。

人命救助でJ・R九州大分支社より感謝状

6月15日に発酵食品学科1年の藤井翔太さん（大分県立津久見高校出身）が、J・R九州大分支社から感謝状を授与されました。藤井さんは、日代駅（津久見市）の線路上に転落していた男性をホームに引き上げ救助しました。小林宰大分支社長は、「なかなかできる行為ではない。」とその勇気ある行動を讃えました。

第6回ユーモアまんが大賞作品募集

国籍や年齢を問わず、どなたでも応募できる「大分ユーモアまんが大賞」を、今年も開催します。ショートストーリーまんが、四コマまんが、「コマまんがの二部門」を募集します。で、どしどし愉快な作品をお寄せください。応募方法など詳しいことは、本学HPをご覧ください。入試広報課までお問い合わせください。締め切りは12月7日です。



お問い合わせ 入試広報課
TEL 0977-66-9666

別府大学・別府大学短期大学部HPをリニューアルしました!!

入試情報や在学生の活動、学内イベントなどの情報を随時更新しています。広報誌「Be・News」のバックナンバーも掲載しています。スマートフォンでも見やすくなりました!



Be-Newsへのご意見・ご要望がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

別府大学・別府大学短期大学部 広報室
〒874-8501 大分県別府市北石垣82
TEL: 0977-67-0101
E-mail: koho@nm.beppu-u.ac.jp